

科目コード	S12104	科目名	精神医学								
履修区分	必修	開講期	1年前期	授業回数	8回	単位数					
担当者	大盛 航										
授業の概要	人間の人間たる最も重要な要素である精神機能と、その障害について、学修する。まず、総論として、精神医学の方法や精神障害の分類、症候学などについて学び、各論として、精神作用物質関連障害、統合失調症、気分障害、神経症性障害、パーソナリティ障害などの主要な精神疾患に関する知識を学ぶことを通じて、メンタルヘルスの概略を理解する。										
DPとの関連	人間を広い領域から捉え、人を愛する心と専門技術を統合できる能力を身につける 言語聴覚障害について深い専門的知識を修得し、それを臨床において適切に応用することができる能力を身につける 職務遂行に必要な社会性、倫理観、専門職業人としての自覚を身につけ、多様な患者、家族、医療・福祉関係者等と円滑なコミュニケーションを取ることができる能力を身につける 複雑で多様な障害について常に科学的に探究する姿勢をもち、積極的に自己研鑽し続ける能力を身につける DP：ディプロマ・ポリシー（修了認定の方針）=修了までに身に付けるべき資質・能力										
到達目標	精神症状の把握、診断、治療について知る。代表的精神疾患の概念、病因、症状、治療について理解する。										
履修上の注意事項	私語、携帯電話の使用を禁止する。										
授業計画	回数	講義内容【担当教員】			事前・事後学修						
	1	精神医学とは。精神障害の成因と分類。精神機能の障害と精神症状。			事前学修：教科書の精読120分 事後学修：授業での重要事項の再確認及び小テスト120分						
	2	精神機能の障害と精神症状。精神障害の診断と評価。			事前学修：教科書の精読120分 事後学修：授業での重要事項の再確認及び小テスト120分						
	3	精神作用物質による精神及び、行動の障害。			事前学修：教科書の精読120分 事後学修：授業での重要事項の再確認及び小テスト120分						
	4	統合失調症。			事前学修：教科書の精読120分 事後学修：授業での重要事項の再確認及び小テスト120分						
	5	気分障害。			事前学修：教科書の精読120分 事後学修：授業での重要事項の再確認及び小テスト120分						
	6	神経症性障害。			事前学修：教科書の精読120分 事後学修：授業での重要事項の再確認及び小テスト120分						
	7	成人のパーソナリティー、行動の障害。			事前学修：教科書の精読120分 事後学修：授業での重要事項の再確認及び小テスト120分						
	8	補足（症状性精神障害、摂食障害）。			事前学修：教科書の精読120分 事後学修：授業での重要事項の再確認及び小テスト120分						
成績評価方法	期末試験100%。 ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。										
教科書	書名・著者（出版社） 標準理学療法学・作業療法学－専門基礎分野－<精神医学> 第4版増補版【編集：上野 武治】（医学書院）				ISBNコード 9784260044769						
参考書											
教員からのメッセージ	授業を真面目に聴講することが、最も効率的な勉強法です。しかし、授業だけで全てを説明するのは難しいため、項目を絞って解説します。										
教員との連絡方法	質問があれば、用紙に書いて渡して下さい。次回の授業で回答します。										
実務経験のある教員	総合病院精神科において十分な臨床経験のある医師が、実務経験を活かして講義を行う。										